

巻 頭 言

取締役兼常務執行役員
技術本部長

吉松 哲夫



約2年にわたる新型コロナウイルスとの格闘は変異株の出現により新しい局面に入り、日常を取り戻すにはまだしばらく時間がかかりそうです。欧米諸国ではアフターコロナでの経済活動を再開している地域もありますが、世界経済の回復とともに原油価格は高騰しており、立ち直りつつある経済活動への影響が懸念されます。また、昨年11月に英国で開催されたCOP26では、二酸化炭素排出量の削減目標が明記され、カーボンニュートラルや再生可能エネルギーへの取り組みは喫緊の課題となっております。

身近な課題としては、2024年4月から始まる建設業における時間外労働の上限規制の適用を前に、当社でも「屈強なパートナー企業」としてお客様への貢献度をより高めつつ、社員にとっても魅力ある企業となるべく「働き方改革推進プロジェクト」を発足し、諸課題の解決に向けて活動しております。

本号では、当社の20年後の創業100周年のみらいビジョンを策定した「2040みらいプロジェクト」(みらプロ)の横山プロジェクトマネージャーへインタビューし、活動内容や取り組みなど、今だから話せる裏話も含めてご紹介しております。

みらプロからの提言にもあるように、今日の事業の充実・拡大、将来の夢の実現には“技術力の向上”が不可欠です。その中でもますます重要となるICTの取り組みについて、現場での活用事例と今後の展望を特集記事にまとめました。また、当社の技術の多様性、チャレンジなどに関する記事も掲載しております。

これらの論文・報告をご高覧いただきまして、皆様の忌憚のないご意見・ご批評をいただければ、誠に幸甚でございます。

今後とも皆様のご指導・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。